

## 貪欲な宿屋か、寛大な資本家か？

聖書の処女降誕の物語は、この時期のホリデー・シーズンの歓声の中心となっています。ルカ伝によると、マリアとヨセフがベツレヘムに向かったのは、カエサル・アウグストゥスが国勢調査を行うよう命じたからです。マリアはベツレヘムに到着後出産し、「宿屋に部屋がなかった」ため、赤ん坊のイエスを飼い葉桶に寝かせました。

マリアとヨセフは、貪欲な宿屋の主人によって虐待されたと考える人もいます。彼は利益のことしか考えず、この夫婦には通常の宿泊施設に泊まる「価値」がないと判断したのです。この物語は、劇や寸劇、説教の中で何度も繰り返されてきました。この物語は、企業経営者を強欲、あるいは悪人として描く反資本主義的な考え方に合致しています。

聖書には苦情もなく、馬小屋の使用料も無料であったことが記されており、馬小屋が唯一の場所だったのかもしれませんが。ベツレヘムは、ローマ帝国が命じた国勢調査のために、先祖代々の故郷に帰らざるを得なかった人々で、過密状態になっていたのです。もし問題があるとすれば、それは政府の政策が意図しない結果を招いたことであります。この物語では、政府が問題を引き起こしたのに違いありません。

宿屋の主人は気前がよく、英雄的でさえありました。宿は予約でいっぱいだったのですが、慈悲深く自分の馬小屋を提供しました。その宿の主人は、国勢調査を命じた政府関係者が、市民の苦しみなど気にせず自分のベッドで寝ている中、この施設を喜んで提供しました。

もし、これらの物語のどちらかに「悪」を見出さなければならぬとしたら、悪は最終的には個人によって行われるものであり、その個人が活動する組織ではないことを忘れてはなりません。だからこそ、他者に対する権力の行使や乱用を制限するような経済・政治システムを支持することが重要なのです。赤ん坊のイエスの話では、宿屋に常に部屋を余分に用意しておくことや、誰でも尋ねてきたら受け入れることを義務づける政府の法律があれば、この問題は「解決」したことでしょう。

しかし、そのような法律は意図しない結果をもたらすでしょう。規制のコストは投資収益を減少させ、ホテルに出資する投資家は少なくなるでしょう。稀な国勢調査に対応できるほど大きなホテルは、平時には大き過ぎるでしょう。ベッド&ブレイクファストでさえも、訴えられる可能性があります。やがてホテルの部屋数は減り、価格は上昇し、宿屋は再び強欲と呼ばれることになるでしょう。そして、歴史的に見れば、政府は宿屋が価格を吊り上げていることを咎め、価格を規制しようとするはずで

これは、自由市場が完璧であるとか、ユートピアを創造するという意味ではありません。しかし、企業はサービスや製品を買うことを強制することはできません。消費者には選択肢があるのです。たとえそれが望むものとは違っていても。そして、優れたビジネスマンは、創造的かつ勤勉な方法で、顧客を幸せにしようとします。

しかし、政府は必ずしもそうではありません。実際、もしあなたが北朝鮮やキューバに住んでいて、現状に不満があっても、そこを離れることはできないのです。それに万が一の場合に備えて、武装勢力が常に警備しています。

だからこそ、合衆国憲法の立案者たちは、政府のシステムに「チェック・アンド・バランス」（抑制と均衡）があることに配慮したのです。このチェックとバランスは、常に良い結果をもたらすとは限りません。このセーフガードを無視しようと思ったことも幾度となくあったことでしょう。しかし、時間の経過とともに、チェックとバランスは、専制政治を阻止するのに役立ってきました。

自由市場資本主義も、憲法のチェック・アンド・バランスも、真の救世主ではありません。しかし、それらがあることにより、多くの人が思っている以上に、未来は明るいという希望を私たちに与えてくれているのです。

(この「Monday Morning Outlook」は、2009年以來、毎年クリスマスの週に掲載しています。)

発表日時 (米国中部時間)	米国経済指標	コンセンサ ス	ファースト トラスト予測	発表結果	前回
12-19 / 7:30 am	住宅着工 - 11 月	1.360 百万	<b>1.365 百万</b>		1.372 百万
12-20 / 9:00 am	中古住宅販売高 - 11 月	3.770 百万	<b>3.810 百万</b>		3.790 百万
12-21 / 7:30 am	新規失業保険申請者数 - 12 月 16 日	215,000	<b>208,000</b>		202,000
7:30 am	GDP 最終報告 - 第 3 四半期	+5.2%	<b>+5.2%</b>		+5.2%
7:30 am	GDP 連鎖物価指数 - 第 3 四半期	+3.6%	<b>+3.6%</b>		+3.6%
7:30 am	フィラデルフィア連銀製造業景気 指数 - 12 月	-3.0	<b>-7.3</b>		-5.9
12-22 / 7:30 am	耐久消費財 - 11 月	+2.4%	<b>+4.2%</b>		-5.4%
7:30 am	耐久消費財 (除く輸出機器) - 11 月	+0.1%	<b>+0.2%</b>		0.0%
7:30 am	個人所得 - 11 月	+0.4%	<b>+0.4%</b>		+0.2%
7:30 am	個人支出 - 11 月	+0.3%	<b>+0.3%</b>		+0.2%
9:00 am	新規住宅販売高 - 11 月	0.690 百万	<b>0.685 百万</b>		0.679 百万
9:00 am	ミシガン大学消費者信頼感指数 - 12 月	69.4	<b>70.5</b>		69.4

本レポートは情報提供のみを目的としています。投資家向けの資料ではありません。ここに含まれる情報は、投資勧誘、推奨や売り出しを目的としたものではありません。

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確且つ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。